

2025
6月

患サポ通信

— ささえちゃん便り —

第 134 号



児童虐待対応研修会を終えて

R7.5.30(金)16:00～ 講堂にて 参加 87 名

講師 仙台市立病院 小児科医長(兼)救命救急センター救急科医長
守谷 充司(もりや みつじ)先生

内容 医療機関向け虐待対応プログラム BEAMS(ビームス)の紹介

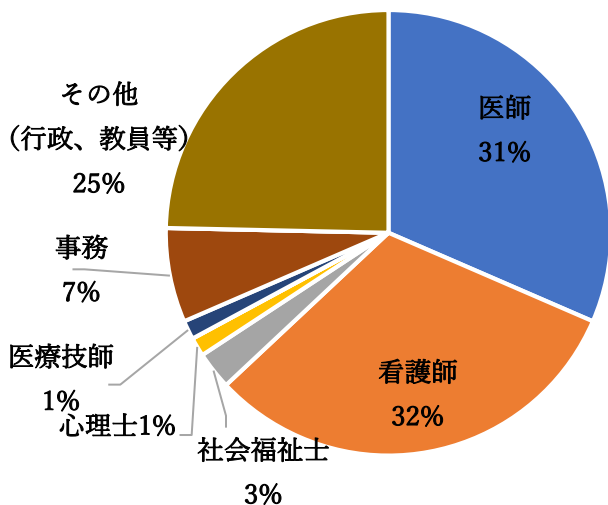
医療機関向け虐待対応プログラム(BEAMS)とは?の「イロハ」から、守谷先生が現場で対応している例などを含めた実践のお話もあり、幅のある内容で講演をいただきました。

学生さんの参加もあり、外部の方(40名弱)を含め、様々な職種の方にご参加いただきました。

それぞれの視点からの「気づき」が大切であり、連携した取り組みの必要性を学びました。



当日の参加者職種内訳



患者サポートセンターでは今後も様々な講演会企画を行ってまいります。
機会がございましたら、是非ご参加をお願いいたします。

連携登録医について

「連携登録医」とは…？

患者様に継続性のある適切な医療を提供するため連携登録医の方々と当院が機能分担を強化し、良好な連携関係の構築を図るものです。現在約 600 名の医師の皆様に登録していただいています。



メリット

当院終診の患者様や、病態からかかりつけ医での診療が望ましいと判断される患者様を、連携登録医の先生に積極的に逆紹介いたします。また、各診療科(部)の特色ある診療内容等に関する情報や、連携登録いただいた先生の情報などをメールマガジンで積極的に提供いたします。

申し込み方法

「連携登録医申請書」「連携登録医データ記入のお願い」「連携登録医アンケート」をご記入の上、当院医療連携・相談室までお送りください。

申込書を受理し、審査の上、連携登録医証を送付します。

詳細はホームページをご覧ください

→ <https://www.fmu.ac.jp/home/renkei/medical>



みなも在宅クリニック

新 連携登録医 紹介

在宅療養支援診断所 みなも在宅クリニック様が新しく連携登録医となりました。

「**住み慣れた場所であなたとともに**」をモットーに福島市内を中心に医師が自宅・施設に訪問もしていただけるクリニックさんです。院長の角田(かくた)先生よりコメントをいただきました。

みなも在宅クリニックの角田です。患者さんがご自宅など、慣れ親しんだ場所で、心安らく時間を過ごせるよう、私たちが全力で支えてまいります。ご不安なことや気になることがあれば、どんなことでもお気軽にご相談ください。



専門の診療領域…内科・外科・小児科 がん緩和ケア等通院困難な患者様

〒960-8164 福島市八木田字井戸上91-6 TEL050-3645-8894

診療時間 8:30~17:30 月~金 (*緊急往診を除く)